



JR東日本東北総合サービス㈱ 盛岡支店 遠野駅駅長

川口 春貴さん

●インタビュー

東北DCで、遠野の魅力を国内外に発信します

東北DCでは、観光情報を全国にPRして誘客に努めます。また、開発した遠野産商品を国内はもとより海外でも販売するなど、遠野を応援します。東日本大震災から10年の節目に、東北6県で6カ月の長期間にわたって行う今回のDCは、東北、遠野の魅力を広く発信できる機会です。

遠野は、歴史・文化・グルメなどの魅力あふれる豊かな地域。お酒ひとつでもビール・日本酒・どぶろくがそろっています。東北DC期間中、遠野には多くのお客さまが訪れると予想されます。新型コロナには十分に注意を払う必要がありますが、オール遠野で、共に遠野を元気にしていきましょう。

DCは基本的に、単独の県もしくは市が対象で、3カ月間の実施となっています。今回の東北6県、6カ月の開催は全国初の試みで、東日本大震災から10年の節目となる今年、復興に向けて歩む東北の姿をこれまで支援に携わった国内外の人たちに見てもらい、感謝の思いを伝える機会にも位置付けられています。東北DCのキャッチコピー「巡るたび、出会う旅。東北」は▽自然・歴史文化・食、いくつもの出会いや発見にあふれた東北▽旅をするたびに奥深さを感じる東北▽を、「たび」と「旅」で韻を踏み表現。6県をさまざまにテーマやルートで周遊してほしいという思いが込められています。

感謝を伝える東北DC

DCは、1978年に日本国有鉄道と和歌山県が共同で実施したのが始まり。東北、北東北での合同開催は過去に6回あり、岩手県単独では1980年と東日本大震災直後の2012年に行われました。12年の4〜6月に行われた際は、県全体で約104億円の経済波及効果を生み(岩手経済研究所の推計)、震災直後の11年同時期に約473万人(10年同時期比62%)まで落ち込んだ入込客数は約737万人(同97%)まで回復。宿泊者数は約112万人(同113%)に増加しました。

東北デスティネーションキャンペーン

2021.4.1(木) ~ 9.30(木)



巡るたび、出会う旅。東北

観光関係者や自治体、全国のJR6社などが一体となって行う大型の観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン(DC)」が、東北6県で4月1日〜9月30日まで行われます。東北の魅力国内外に発信し、将来にわたって東北へ観光客が訪れるしくみを作ることが目的。期間中、東北各地では地域の特色を生かしたイベントが企画されています。JR各社はイベントやグッズの商品化のほか、ポスター掲示やCM放送での宣伝、臨時列車の運行などで東北を応援します。

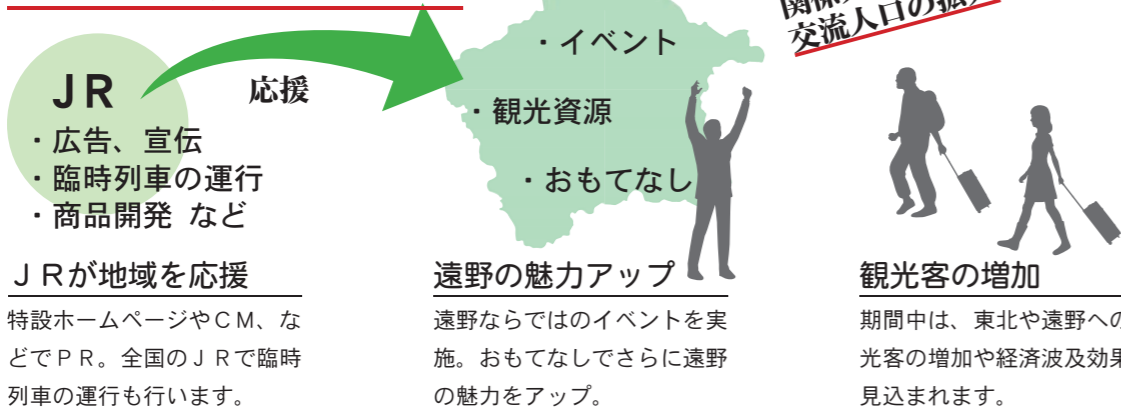
デスティネーションキャンペーンが東北で開催

東北6県とJR6社などが一体となって行う大型の観光キャンペーン「東北デスティネーションキャンペーン」が4月1日に始まり、9月30日に終わります。期間中は、東北各地で観光客が訪れるしくみを作ることが目的。期間中、東北各地では地域の特色を生かしたイベントが企画されています。JR各社はイベントやグッズの商品化のほか、ポスター掲示やCM放送での宣伝、臨時列車の運行などで東北を応援します。

東北DC、始まる

忘れられない遠野旅を――

東北DCの本市への波及イメージ



..Note..

デスティネーションキャンペーン

デスティネーション destination…目的地、行き先

キャンペーン campaign…宣伝

2つの言葉の頭文字を組み合わせ

DCと呼んでいます

ディーシーって
なんだべ？



遠野の特別企画

期間中に遠野で行われる4つの特別企画を紹介します。
※2月末現在の情報です
問…問い合わせ

①夜神楽とどぶろくまつり

遠野で親しまれているお酒・どぶろくと郷土料理を味わいながら、郷土芸能・神楽を鑑賞します。



問 遠野ふるさと村(☎64-2300)

②どぶろく醸造体験

どぶろくの仕込み作業を体験でき、造ったお酒は約1カ月後に参加者へ届けられます。

問 たかむろ水光園(☎62-2839)

③博物館特別展「遠野物語と遠野の縄文文化」

市内遺跡からの出土品、柳田國男や佐々木喜善など遠野に縁のある偉人の考古学を紹介。



問 市立博物館(☎62-2340)

④MTB(マウンテンバイク)で巡る遠野御朱印の旅

遠野の寺院や神社を、特設ガイドの解説を聞きながら電動アシスト付き自転車で巡回します。

問 NPO法人 遠野山・里・暮らしネットワーク(☎62-0601)

企画の詳細・その他のイベントは遠野市観光協会HPへ



遠野市観光協会 検索

あなたも今日からできる 簡単おもてなし4カ条



笑顔でおもてなし

マスク越しでも笑顔は届く！



温かいあいさつ

距離をとっても歓迎できる



魅力を案内・発信

おすすめスポット教えちゃいます！



街をきれいに

思い出もきれいになる

撮影協力／(一社)遠野市観光協会 菊池星香さん、多田梓さん、久保貴代子さん

とうほく TOHOKUサポーターになって おもてなしの輪を広げませんか

(一社)東北観光推進機構は、東北DC期間中にお客さんをもてなすTOHOKUサポーター(Welcome to TOHOKU隊)を募集中。サポーターになっておもてなしの輪を広げませんか。詳細の確認・登録方法は特設サイトを確認ください。



登録すると、認定証と缶バッジがもらえます



■活動内容 笑顔でおもてなし、東北の魅力を案内・発信、街をきれいに、写真撮影のお手伝いなど

■募集締切 8月31日(火)



↑特設サイト

DCで深まる絆が
コロナ後の未来へつながる

令和2年は、新型コロナウイルスの影響で市内への観光客が激減。年間111万人と前年比65.5%まで落ち込み、観光業にも影響を及ぼしています。新型コロナと上手に共存しながら、全国のJRが誘客をバックアップする東北DCを生かしていくことが求められます。

東北DC期間中、本市では▽夜神楽とどぶろくまつり▽どぶろく醸造体験▽博物館特別展「遠野物語と遠野の縄文文化」▽MTB(マウンテンバイク)で巡る遠野御朱印の旅の4つの特別企画を実施。それ以外にもさまざまなイベントが予定されています。全国か

ら訪れる観光客の皆さんに、遠野の文化や食、自然など本市の魅力を感じてもらえる機会でもあります。

コロナ禍、厳しい情勢の中で東北を応援しようと訪れる人たちが心地よく過ごすために何ができるでしょうか。マスク着用や距離の確保などの基本的な対策をとりながら、おもてなしをしませんか。県は▼温かい心で歓迎▼名物などを積極的に発信▼街をきれいにして迎えるーなどの「あなわん運動2.0」を推奨しています。東北や遠野を訪れた人たちが心地良い時間を過ごすことで、関係人口・交流人口の拡大が期待されます。東北DCで生まれる出会いや深まる絆は、ポストコロナ、さらにはその先の未来につながっていくはず。

おもてなしで
感動を届けよう

DC期間中、全国から観光客が来遠することが予想されます。遠野での出会いや発見が忘れられない思い出になるように私たちに何ができるのでしょうか。

●インタビュー

コロナ禍で不安でも 思いやりの心を忘れずに

東北DCは、新しい遠野の発信方法を考える良い機会。これまで私たちは「遠野はこういうところ」という先入観をもって発信することが多かったように思います。遠野に根付く観光も大事にしつつ、新しいお客さんに来てもらえる取り組みを考えたいです。コロナ禍で観光客を迎えるのに不安を感じる人もいます

と思いますが、私が会ったお客さんはみんな対策を徹底していました。不安だとしても思いやりの心を忘れず、相手に嫌な思いをさせないようにしましょう。

観光には命があり、育て方次第で良くも悪くも成長します。そして、遠野の観光を育てるのは遠野市民です。皆さんの力で良いものを育てていきましょう。



(一社)遠野市観光協会会長
遠野市観光推進協議会会長
三浦 芳昌さん